

石濱裕規<sup>1)</sup> 星本諭<sup>1)</sup> 木野田典保<sup>1)</sup> 斎藤博人<sup>2)</sup>

1) 永生会 地域リハビリテーション支援事業推進室 理学療法士

2) 株式会社山六 介護ショップミニロクメイト 福祉用具専門相談員

【はじめに】 私共は、地域リハビリテーション振興のため、「南多摩 医療と介護と地域をつなぐ会 フォーラム」や「福祉用具講習会 南多摩福祉機器展」等の事業を継続している。しかし、東京都委託事業予算内での運営において、各種事業でのポスター発表用パネルレンタルに要する支出は相当な割合を占めている。そこで、このたび、事業運営予算削減のため、手作りによる発表用パネルの作成を試みたので、その製作方法を紹介する。

【作成方針】 ①安価 ②組立の簡便性 ③軽量化 ④収納性 ⑤安定性 ⑥安全性 ⑦身近に入手できる材料利用 ⑧展示物が映える外観 ⑨多用途に利用できる汎用性 ⑩耐久性 の諸点を重視し、設計した。

【材料】 主な製作材料を表1に示した。

表1 製作材料

	部品名	材料・製品名	メーカー／購入先	用途	購入価格	数
①	パネル	断熱材 ザ・スリム 910×1820×10mm	ダウ化工株式会社／ホームマック	パネル・ポート	1580円／枚	1
②	枠	天井見切CH-10 1820mm×10mm幅	キョーセイ株式会社／ホームマック	エッジ補強	95円／本	3
③	脚	木製ラティススタンド LD-500	ホームマック	パネル脚	798円／2脚	1
④	固定金具	スチールL家具転倒ストッパー	キャンドウ	パネル固定	105円／個	2
⑤	脚安定クッション	ソフトドアストッパー	ダイソー	脚安定化	105円／2個	1
⑥	他部材	ゴム板等 リングないし三角金具 両面テープ 接着剤 補強アクリルボード等			計2978円(税込)	

【製作方法】 製作手順を以下に示した（図1、2）。

1. 枠を4隅が45°となるようにカット。
2. パネル四方にカット枠を両面テープ等で固定。
3. 脚に固定金具を取り付ける。
4. 脚凹部に適宜カットしたドアストッパーを挟み込む。
5. パネルを脚に差し入れ固定金具でスライド固定する。
6. 天井吊りパネル用に、リング金具等を付属する。



図1 試作パネル

図2 同パネル脚部固定

### 【製作結果】

試作パネルに要した経費は、ホームセンター・100円ショップの材料を併用し、材料経費は1枚3000円以下に収まった。制作方針上の課題①～⑧、特に、①安価、②組立の簡便性、③軽量化、④収納性、⑤安定性、特に垂直性・水平性において、ポスター発表パネルに必要な水準に達しており、分解収納時は1枚あたり厚さ1.5cm以下、パネル本体重量約1500gであった。なお、本試作パネルの実務用物品作成にあたっては、株式会社山六に委託した。

【考察】 本パネルは、平成25年度末の当事業において使用を予定しており、課題⑨～⑩については、それ以降の検証課題となる。通常、パーティション・パネルの購入価格は安価な製品でも15000円以上で重く組立が大変であり、リース価格も搬出入・組立費用を含めると、4～5000円程度である。年度毎に開催地が異なり、予算が組み込まれている大規模学会・展覧会等と地域ベースの事業は事情が異なる。地域に根差した発表会・学術集会等の開催を継続していくためには、基本経費の節約は重要な課題である。本パネルは、地域のリハビリ関連各種事業や通所サービス・地域住民の作品展等への貸出など、地域活性化のためのインフラ整備への活用も見込まれる。さらに、薄型断熱材であるため、搬出入負担・費用軽減、簡易パーティションや会場・施設の保温・防音など多用途利用も期待できる。

また、本発表の範囲を超えるが、ホームセンターや100円ショップ製品の活用は、広く住生活環境整備・シーティング・リハビリテーション機器開発等にも広く有効であることを付言したい。

### 【文献】

- 1) 石濱裕規：各種クッション素材の座位保持装置等への活用、POアカデミージャーナル、Vol10, No4, PP248-255, 2003